

西浦地区

みんなの「学びの場」通信

～西浦地区義務教育学校開校準備委員会報告～

西浦学園説明会を開催しました！

開校まで3か月余りとなりました。新しい学校について、ご理解いただくために、「保護者」、「児童・生徒」、「地域」の方に向けた説明会を開催しました。

保護者説明会

11月14日(金)に西浦中学校体育館にて、西浦学園の保護者説明会を行いました。当日は、保育園の保護者の方を含め120名ほどが参加されました。

新校歌の披露やグラウンドデザインの説明、生活のあり方、複合施設等について説明しました。その中でも生活のあり方については、西浦中学校生徒会が中心となつて話し合ったことを生徒が説明しました。

報道関係者も取材に來られ、11月19日の東愛知新聞と11月22日の蒲郡新聞に説明会の様子が掲載されました。



保護者説明会の様子

参加された保護者の方からは、「7年生の制服について」の質問や「6年生のリーダーシップを發揮する場」についての意見が出されました。Webを通じても質問をいただいていますので、後日、コドモン等で回答をしていく予定です。

児童生徒説明会

11月25日(火)に児童生徒に対して、説明会を行いました。1年生から3年生は小学校で、4年生から中学3年生は4月から1学期間、学習の場

となる中学校で説明を受けました。

子どもたちからは、「中学生が45分授業になっても『学園タイム』で補充があるなら安心」「45分で集中できる」「(新しい学校について)ワクワクする」といった前向きな感想が出ていました。

地域説明会

12月13日(土)に地域の方に第4回の地域説明会を行いました。新しい校歌を地域の方にも聞いていただくことができました。また、担当から保護者説明会の内容に加えて、閉校式・開校式・校舎完成披露イベントについても説明をさせていただきました。

当日は22名の方にご参加いただき、活発な質疑・意見交換を行うことができました。主な質疑については次のとおりです。

参加者からの質問

「行事予定」の中の「西浦の日」とはどんなものか？

回答

現在は、小学校では、学習発表会を、中学校では、「西浦」に関わる体験活動を行っています。

今後は、子どもたちの発表に加え、地域の文化活動を融合させた、学校・地域・住民が一体となる日にする方向で検討しています。

現在の公民館から南側への通路はどうなるのか？

回答

現在は、工事中ですが、完成後は、以前住民の皆さんが通っていたように、児童生徒の安全の配慮しながら、通行は可能になるように設計しています。

開校準備委員会報告

11月26日(水)に第14回「西浦地区義務教育学校開校準備委員会」を開催しました。

協議内容

「閉校式・開校式・記念イベントについて」

閉校式、開校式の参加者は在校生、教職員、その年度の卒業生、来賓とします。開校式については、入学式も同日に行うため、新1年生及び7年生の保護者は参加可能です。別会場でのライブビューイングや一般開放は行わない方針に変更させていただきます。

なお、地域の皆様が新しい校舎の内覧と古い校舎とのお別れができるように、8月1日に新校舎完成セレモニーを行います。

「複合施設について」

学校開放については、令和8年8月までは、現小・中学校の体育館は今までどおり利用可能です。9月

からは西浦学園の体育館が利用できるため、現小・中学校の施設は、学校開放での使用ができなくなります。

グラウンドは令和10年度中に完成予定です。

委員からの意見・質問

令和8年9月以降、現中学校の体育館やグラウンドが「利用不可」になっているのはなぜか。

回答

あくまで「学校開放施設」としては対象外になるという意味です。旧施設の「跡地利用」については、検討が進められており、まだ決定していません。

各部署報告

事務局

地域より「他地区への発信強化」の要望がありました。西浦学園のホームページをできるだけ早期に立ち上げたり、市内全公民館へのポスター掲示、開校案

内チラシを作成したりして情報発信をしていく予定です。

コミュニティ部会

来年度のPTA役員候補が決まりました。今後、小中合同役員会にて、小中の組織統合や役割分担、令和8年度PTA総会(校舎が分かれている状態での開催)の持ち方について具体的に検討していきます。

カリキュラム部会

「西浦スタデー」の学習計画案を作成中です。

系統的な英語教育を目指すし、副教材を選定中です。英検は小学生も含め多数合格しており、今後も学校としてサポートしていく予定です。

生活部会

これまで検討してきた新しい登校方法の名称を「見守り登校」から、挨拶を通して交流を目的とする「ふれあい登校」へ変更しました。通学班を編成せず、開校時刻に合わせて児童生徒が同じ通学路で登校します。自然と大きな集

団の流れを作りながら、登校中に地域の方との挨拶を通じて交流を深めていきます。12月4日(木)から10日(水)の間に試行しました。

委員からの意見・質問

通学団がなくなると、子どもたちがバラバラに登校することになり、孤立してしまう心配がある。近所の子と一緒に行くなど、ある程度の形ができるのか確認したい。

回答

定点での時間を合わせることで自然に集団が形成されることを目指しています。試行を通して検証し、改善していきます。

お知らせ

複合施設の模型をたくさんの方に見ていただくために、西浦公民館に移動しました。是非、ご覧ください。



開校準備委員会ホームページ

こちらからご覧いただけます。

<https://www.city.gamagori.lg.jp/unit/kyoikuseisaku/nishiurakai/kouzyunnbi.html>

